

鎌倉上遺跡発掘調査説明会資料

2009年10月8日(木)

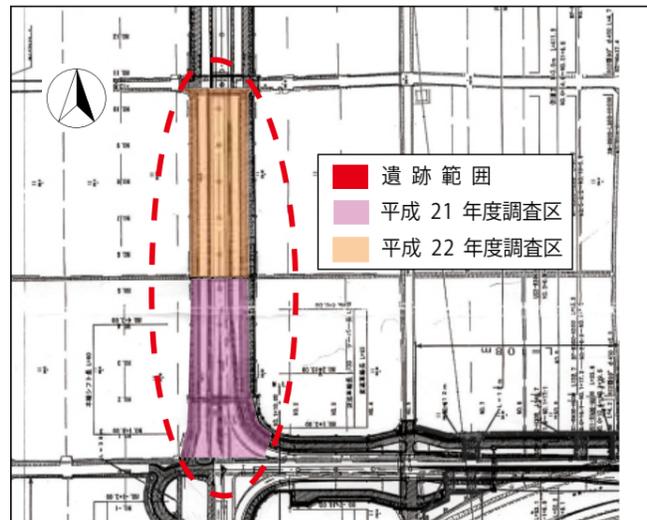
財団法人山形県埋蔵文化財センター

調査要項

遺跡名	鎌倉上遺跡(かまくらういせき)
遺跡番号	平成20年度登録
所在地	山形県米沢市窪田町小瀬字鎌倉上
調査委託者	山形県置賜総合支庁建設部道路計画課
調査原因	道路ネットワーク整備事業(国道・交円改築) 一般国道287号米沢北バイパス
調査面積	3,500㎡
現地調査	平成21年7月21日～10月16日
遺跡種別	集落跡
時代	古墳時代
遺構	竪穴住居跡・掘立柱建物跡・河跡・溝跡ほか
遺物	土師器・古銭・木製品
調査担当者	調査課長 阿部 明彦 課長補佐 伊藤 邦弘 調査研究員 菅原 哲文(調査主任) 調査員 山木 巧
調査指導	山形県教育庁文化財保護推進課
調査協力	置賜教育事務所、米沢市教育委員会、 窪田町コミュニティセンター



遺跡位置図(1:25,000)



調査概要図(1:4,000)



遺跡全景

1 調査の概要

鎌倉上遺跡は、米沢南陽道路の米沢北インターチェンジから、西方へ約350mに位置します。西側を流れる鬼面川と東側の最上川に挟まれた低地に立地する古墳時代の集落跡です。遺跡から北東へ約1kmの地点には、全長80mに及ぶ前方後方墳の宝領塚(ほうりょうつか)古墳があります。

遺跡は、平成20年12月に山形県教育委員会による試掘調査により、新規に登録されました。発掘調査は、国道287号米沢北バイパス建設に伴うもので、工事にかかる遺跡範囲7,000㎡のうち、今年度は南側の3,500㎡が対象になりました。調査は、7月21日から開始しました。7月22日か

ら8月7日にかけて重機による表土の除去を行い、人力による面整理で遺構の検出を行いました。現在、検出された竪穴住居跡などの遺構の写真撮影や、断面・平面図の作成などの精査を行っています。今後、調査区全体の空中写真撮影などを実施し、10月16日に現地調査を終了する予定です。

2 検出された遺構と遺物

調査では、古墳時代の竪穴住居跡が3棟、掘立柱建物跡が1棟、土坑、溝跡、河川跡、畝跡が確認されました。竪穴住居跡は、当時の一般的な住まいであったと考えられ、3棟とも形は方形で、大きさは、ST20が一辺3.4m、ST21が一辺3.6m、

ST22は最も大きく4.6mとなります。住居跡の中には、炭や焼土が残された炉跡が確認されたことから、食物を調理したり、明かりをとった場所と考えられます。床面には、当時使われていた土師器がまとまって捨てられていました。その他、ST22からは、住居の建築部材と考えられる炭化材も出土しています。

掘立柱建物跡は、柱間が2×2間の間取りで、大きさは4.4×4.8mの方形になります。竪穴住居群の南側に位置します。倉庫としての役割が想定されず。

調査区南側には河川跡が検出され、幅は約4～7m、深さは約1mで、泥炭が厚く堆積していました。北東方向へ流れていたと考えられます。下層からは、杭や板材などの木製品が出土しています。その他、住居跡の周辺には、畑の畝跡と考えられる溝状の遺構が確認されたことから、村の中で畑作が行われていたことが想定されます。

出土した遺物ですが、土師器が中心になります。竪穴住居跡やその周辺に出土が多く認められます。土師器の器種ですが、煮炊き用の甕(かめ)、貯蔵用の壺(つぼ)、食物の盛りつけに用いられる坏(つき)、高い台がつく高坏(たかつき)、他の器をのせる器台(きだい)など、用途ごとの多様な種類があります。小型の壺には、赤く塗られたものが認められ、祭りの際に用いられたものと考えられます。土器の特徴から、古墳時代前期の4世紀頃であることがわかりました。

3 まとめ

今回の調査では、鎌倉上遺跡が、古墳時代前期の集落跡であることが明らかになりました。建物跡は、3棟の竪穴住居跡と1棟の掘立柱建物跡が確認されました。住居群は、調査区の北端に分布しており、

当調査区は古墳時代の村の南端であると考えられます。また、畑の畝跡などの生産施設も確認されました。来年度は、村の中心部となる北側の調査を実施する予定です。

このような古墳時代前期の集落は、米沢盆地ではまた確認例が少なく、今回の調査は、当時の集落の様相が明らかになった貴重な事例となりました。



面整理作業



ST22 竪穴住居跡周辺の調査状況



ST20(奥)・21(手前) 竪穴住居跡の遺物出土状況



赤彩された土師器壺



ST20 竪穴住居跡 土師器出土状況



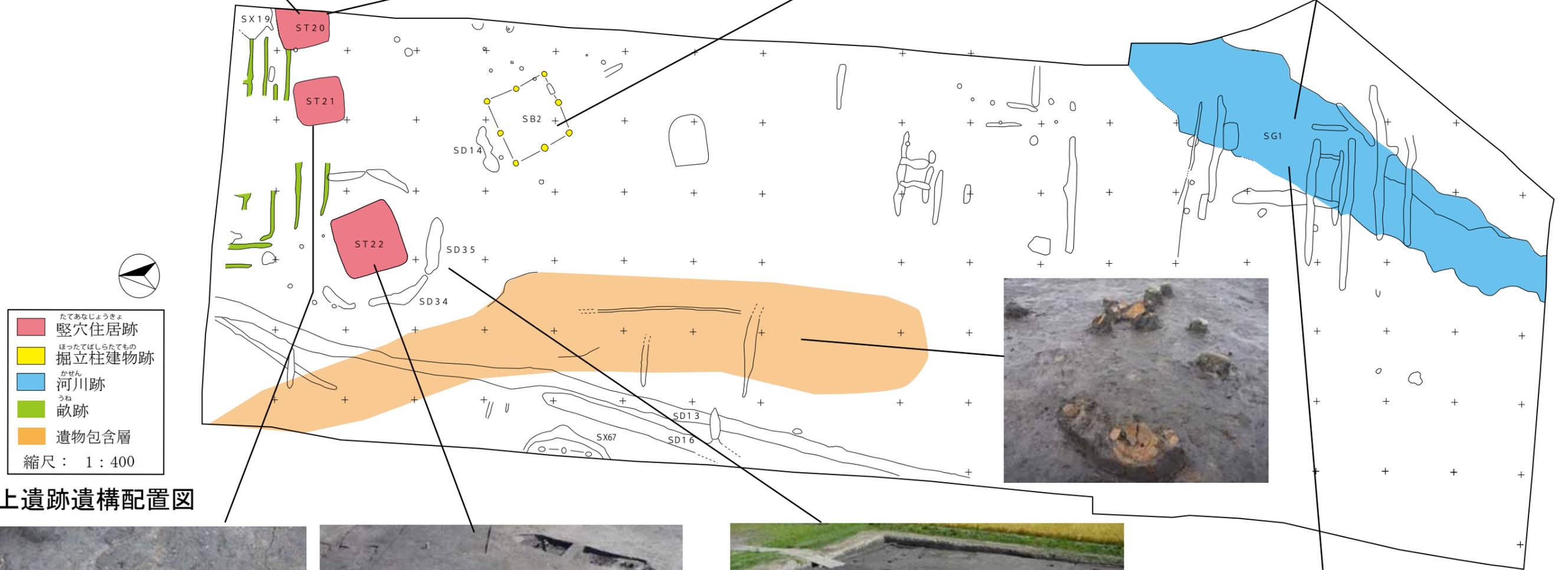
ST20 古墳時代竪穴住居跡遺物出土状況



S B 2 掘立柱建物跡(2×2間)



SG 1 河川跡検出状



鎌倉上遺跡遺構配置図



ST21 竪穴住居跡 土師器出土状況



ST22 竪穴住居跡遺物出土状況



調査区北側 竪穴住居跡・溝跡 遺物出土状況



SG 1 河川跡断面